

防災イベント 「備えるフェスタ」への出展

神奈川県川崎市

- 人口※ 1,552,270 人
- 自治会加入率 58%
- 実施時期 令和 5 年度～

※令和 6 年 12 月 10 日時点自治体ホームページ掲載情報

取組むことになったきっかけ

川崎市では、市民が災害への備えを知るきっかけとなる「備えるフェスタ」という防災イベントを開催しています。災害に関するブースが多く出展され、多数の来場者が見込まれる本イベントに出展することで、平時から市民に向けた効果的な災害時のごみの出し方について普及啓発を行えるとの考えから、取組が実施されました。

取組内容

2023 年から災害ごみに関するブースを出展して普及啓発を実施しています。備えるフェスタ2024は、川崎駅前商業ビルの広場で開催され、買い物に来られた家族や若者等が多く参加し、普段、災害ごみや防災の情報を伝えることが容易でない若い層に伝えられたことは、本取組の大きな成果の一つに挙げられます。

災害時のごみの出し方については、啓発品を活用しながら、来場者へのアンケートの実施・チラシの配布を行い、ステージ上からも災害時のごみの出し方等についてアナウンスされました。

さらに、静岡市への災害派遣での支援内容を紹介したパネルをブース内に展示することで、他都市の事例をもとに川崎市で災害が発生した場合をイメージしてもらえようという説明も行われました。また、地域の大学生がパーソナリティを務めた、イベント当日のラジオ「FM かわさき」でも本取組が紹介されました。



会場の様子



アンケート実施の様子